

生産指数 5期ぶりに低下

1 概要

平成18年7～9月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済み、平成12年平均＝100）は、前期と比べ、生産、出荷は低下し、在庫、在庫率が上昇した。

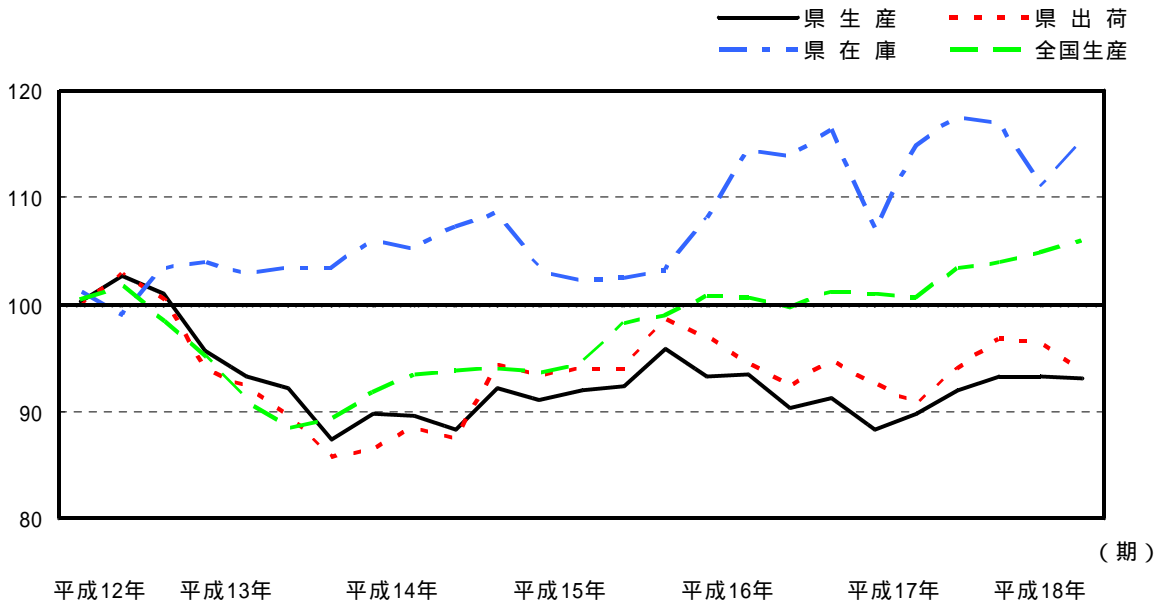
前年同期比は、生産、出荷、在庫、在庫率すべて上昇した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期 比(%)	指数	前期比 (%)	前年同期 比(%)
生産	93.1	0.2	3.5	105.9	1.0	5.4
出荷	93.7	2.8	3.3	109.6	0.7	5.5
在庫	115.3	4.0	0.5	94.9	1.0	0.8
在庫率	179.6	12.2	23.1	99.4	1.0	0.8

注 前年同期比は原指数による。在庫指数は期末値による。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均＝100 季調済)



2 業種別動向

(1) 生産

19業種中10業種が上昇し、9業種が低下した。上昇には、食料品工業、プラスチック製品工業などが寄与し、低下には、一般機械工業、輸送機械工業などが寄与した。

(2) 出荷

19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には、プラスチック製品工業、食料品工業などが寄与し、低下には、輸送機械工業、一般機械工業などが寄与した。

(3) 在庫

19業種中12業種が上昇し、7業種が低下した。上昇には、輸送機械工業、一般機械工業などが寄与し、低下には、電気機械工業、金属製品工業などが寄与した。

埼玉県在庫循環図

